

要請番号 (JL06025A09)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ネパール	G130 柔道		個別	新規 8代目	2年	・ 2025/3 ・ 2026/1 ・ 2026/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

内務省

2) 配属機関名 (日本語)

国立警察訓練学校

3) 任地 (バグマティ州カトマンズ郡カトマンズ) JICA事務所の所在地 (カトマンズ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ネパール警察は、警備、治安、交通部門含め、多岐にわたる分野にて、国民の安全と秩序維持のための直接的な活動を実施している。全国規模で各開発区警察本部等の地方警察官含め、総員約8万名ほどが従事している。配属先である訓練学校はネパール警察官の能力向上に向けて、様々な分野における全ての訓練を統括する機関である。その中の武術技能向上(柔道・空手道等)、警察官の体力向上並びに護身等において、1970年代以来、複数の海外協力隊が派遣され支援を実施してきた。ネパール警察へは、自動車整備分野の隊員が過去多数派遣されており、現在は交通安全の隊員2名が活動中(2024年8月～)である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ネパール警察では、警察官の体力向上並びに護身等を目的として柔道、空手道等が研修に組み込まれている。海外協力隊としては、これまで8代の柔道隊員が派遣されてきたが、2015～2017年に活動した隊員を最後にしばらくは派遣されていない。配属先は、柔道における警察官の技術の向上、指導者の育成、稽古環境の改善にかかる助言を求めており、今般、海外協力隊が要請された。また、稽古を受ける人材がネパール国内の大会および国際大会において好成績を収められるよう、競技としての活動も期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚(柔道コーチ)と協力しながら、以下の活動を行う。

- 警察訓練の一環として柔道の指導。
- 同僚コーチの指導力向上にかかる助言、支援。
- 道場の稽古環境の改善に向けた提案。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

柔道着、畳など。多目的棟等にて指導する。

4) 配属先同僚及び活動対象者

訓練学校長(50代、男性)、担当部長(40代男性)のもと、コーチ(30代、男性・女性3名、うち女性1名は3段)とともに活動する。

指導対象者は、研修に参加する警察官200名ほど(20～50代)

5) 活動使用言語

ネパール語

6) 生活使用言語

ネパール語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(柔道三段)

[学歴]：(大卒) 備考：配属先からの要請による

[性別]：(男性) 備考：配属先からの要請による

[経験]：(指導経験) 5年以上 備考：指導的な活動のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候)

気温：(0～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可)

電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】